

選挙管理委員会事務局長目標

選挙管理委員会事務局長 淵江 弘行(ふちえ ひろゆき)



当事務局の仕事をもって貢献しているSDGsの主なゴール



ゼロカーボンシティ実現に向けた当事務局の方針

2050年のゼロカーボンシティ実現に向けて、選挙事務において避けられるプラスチックの使用を控え、プラスチックごみの発生の抑制に取り組みます。

選挙管理委員会事務局の仕事

選挙管理委員会事務局は、公正かつ中立な立場で法令に基づき選挙事務を適正に管理執行するとともに、投票しやすい環境づくりの向上に努めています。また、日頃から公正な選挙に対する市民の関心を高め、意識の高揚や積極的な投票参加の推進、若年層に対する主権者教育、選挙時には投票に関する周知などの啓発活動を行っています。

選挙管理委員会事務局の令和4年度の目標

選挙管理委員会事務局は、新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら参議院議員通常選挙の適正な管理執行に向けた取り組みを行うとともに、違反のない選挙と投票行動の推進、若年層の投票率向上に向けた啓発活動に取り組んでまいります。

目標達成に向けた重点事業

No	事業項目	事業の概要	事業の目標	事業の達成実績
1	参議院議員通常選挙の適正な管理執行	令和4年7月25日の任期満了に伴い参議院議員通常選挙が行われることから、選挙の適正な管理執行に向けて取り組みます。	これまでに執行した選挙での実施結果を検証し、次回の選挙へ向けて、投開票事務の改善・効率化を検討します。	参議院議員通常選挙における市役所期日前投票所の混雑緩和を図るとともに、引き続き、コロナ対策に取組み適正に執行した。
2	選挙啓発の推進	若年層が選挙に関心を持ち、積極的な投票参加につながる啓発を行います。また、すべての有権者に対する選挙周知活動に取り組みます。	小中学校及び高校大学での模擬投票や選挙出前講座の働きかけと選挙啓発を行います。明るい選挙推進協議会と連携し選挙の周知、啓発活動を行います。	明るい選挙推進協議会と連携して小学生や高校生への出前講座を行うとともに、参議院議員選挙では、若年層の方に投票立会人として参加してもらうなど啓発に努めた。